広報 あさう

9月15日
№285

発行所　麻生町1561－9
発行人　電話②0811㈹　麻生町役場　小沼幸蔵
印刷所　麻生印刷

〈人口〉

男	8,964人
女	9,106人
計	18,070人
世帯数	4,123戸

9月のメモ

1日　防災の日
6日　戦没者遺族靖国神社参拝
11日　松くい虫防除対策会議
12日　固定資産評価審査委員会
15日　敬老の日
20日　農業委員会総会
21日　国民年金相談日
23日　秋分の日
25～26日　定例町議会
29～30日　固定資産税・国民年金保険料徴収
30日　教育委員会

豊かな老後はみんなの手で

今日九月十五日から老人福祉週間に入りました。これを機会に私たちの身近な老人問題について考えたり話しあったりすることはたいへん意義の深いことです。

核家族の増加や急速に進む老齢人口の中で、年金・医療その他各種の老人福祉施策を推進するため、国・県・町は皆さん一人一人のご理解と暖かいご協力をいただきながら努めています。

お年寄りにとって子や孫と生活を共にすることが何よりの幸せであることはいうまでもありませんが、さまざまの事情によって老人世帯となったり一人暮らしとなったりする方がいちじるしく増え続けています。このような方には近所の方々の優しい心づかいが望まれます。

老後の生活を健康で豊かなものにするためには、まず老人自身が働ける能力がある間は働き、盆栽や俳句、短歌、民謡などの趣味をもち、それをおおいに生かしたり、老人クラブへ参加して楽しく語りあったりすることも必要ではないでしょうか。

また家族や地域住民の方は積極的にお年寄りと接して心のふれあいを深め、さらにはボランティア活動に参加するなどして、私たちの手で明るい豊かな福祉社会を築く必要があると思います。

より積極的に生きるために

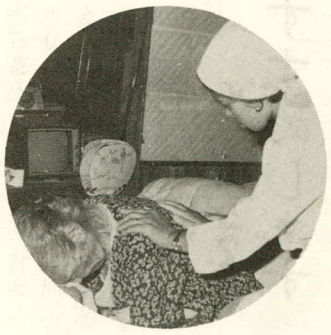
総理府が実施した「老後生活に関する世論調査」により

ますと、お年寄りの半数近くは、何の趣味も娯楽もないと答えています。

サマセット・モームの言葉に「老年の最大の報酬は精神の自由である。」というのがありますが、長い老後を再び訪れた第二の青春時代ととらえることはできないでしょうか。

これからは、特にお年寄りが積極的に仕事や趣味を生かす時代です。

わが国の老人クラブの普及とその組織率は、欧米に例を見ないほど発達しており、全国に約十万以上を数えます。今まではレクリエーションに重点がおかれていましたが、今後は世代間の交流、寝たきり老人の訪問、それぞれの技能を生かした奉仕活動や地域社会への参加など、より積極的な姿勢を目ざしています。あなたも参加してみませんか……。



八十八歳以上は二十九人

町の八十八歳以上のお年寄りは二十九人です。

今年も「敬老の日」にあたり、茨城県および郡社会福祉協議会から祝金などが贈られ各地区の最高齢者へは、町長が訪問して直接渡しました。

八十八歳以上の方は次のとおりです。

氏名	年齢	住所
鵜殿しも	92	富田
堤まつ	88	〃
山本しめ	88	〃
額賀勝蔵	92	麻生
永作与助	91	〃
箕輪なか	91	〃
山本隆之助	90	〃
高橋たか	90	〃
川尻すい	89	〃
坂本きよ	88	〃
児島ヒデ	88	〃
柳瀬かね	89	石神
小沢さと	89	根小屋
紫原高通	88	蔵川
横田よし	94	白浜
長峰かつ	88	岡
横山とし	91	青沼
久保田よし	90	〃
根本つね	95	四鹿
内田この	93	〃
根本きち	89	〃
久保せん	93	杉平
小牧シケ	89	篭田
前川こよ	90	於下
鴨下かつ	91	行方
大島はな	94	船子
今泉むつ	89	五町田
川尻ミツ	92	井貝
谷田すせ	88	小高

消防団 規律訓練を行なう

規律訓練を行なう消防団員

町民の生命と財産を守る町の消防団が、消防団員としての規律を身につけ、有事の際に対応できるようにと規律訓練を行ないました。

防災の日のさる一日午前八時三十分から大麻神社隣の広場で、指導員および幹部から消防団員としての基本的な規律の指導を受け、参加した五百余名の団員の皆さんがそれぞれ立派に規律を身につけました。

これに先がけてさる七月三十一日には、白帆荘および天王崎広場において、茨城県消防学校の教官を迎えて、幹部として必要な学科・実技等の指導訓練を受けました。

なお、また九月一日をもって麻生町消防団本部の編成がえが行なわれ、従来の本部を古宿（旧一－二）へ本部第一下渕（旧二－二）へ本部第二をそれぞれ設置してこれから活躍していただくことになりました。

行政相談

10月15日(日)
～ 21日(土)

皆さん!!行政（国や県や市町村等の役所が扱っている仕事）・法律・困りごと相談、国に対する意見・要望は、左記の行政相談委員にいつでも気軽にお申し出てください。

行政相談委員　瀬尾　正満
住所　麻生町大字麻生
電話　㈡　〇一四四

瀬尾さんは、行政管理庁長官から行政相談委員の委嘱を受け、皆さんからいろいろの相談を受けて、助言したり関係行政機関に連絡したりして解決にあたっております。

なお、行政相談週間に当たり、皆さんからのご相談を受けるため、表のとおり相談所を開設します。どうぞ気軽にご利用ください。

〔行政相談日時と会場〕

期日	時間	会場
10. 18	午前9時～11時	公民館大和分館
〃	午後1時～3時	太田幼稚園
10. 19	午前9時～11時	小高中央公民館
〃	午後1時～3時	公民館行方分館
10. 20	午前9時～11時	役場

「松くい虫防除対策会議」を設置

町では、最近急増している松くい虫の防除をするため「麻生町松くい虫防除対策会議」を設置しました。

松くい虫は、大切な松をところかまわず枯らしてしまうおそろしい害虫です。緑を守り、子孫に引きつぐことは、私たちの大きな責任です。あなたの松林に被害が出たらできるだけ早く防除するようご協力ください。

防除等についてくわしくは経済課へ問い合わせてください。

〔善〕〔意〕

麻生の山崎　実さんは図書一冊、水戸のライフ社は図書一冊、玉造町の高野整儀さんは写真一点、粗毛の荒張　堯さん、白浜の井上光基さんは図書十五冊、四鹿の根本　真さんは図書三冊をそれぞれ麻生町公民館へ贈りました。

麻生の野川　栄さんは、田町消防団へホース一本を贈りました。

麻生の羽生治四郎さんは、古宿老人クラブへ一万円。

岡の箕輪　保さんは、岡老人会へ五千円を贈りました。

麻生町建設業協会一同は、五万円。

麻生町商工会青年部は、三万一千八百九十円。

小牧の中根鉄男さんは、大和第一小学校へうさぎ一羽。

大和第一小学校地区交通安全母の会は、大和第一小学校へ児童用黄色雨傘三十五本。

天掛の高柳　功さんは、大和第一小学校へ大理石つぼ一個、油絵一点。

東京都の谷田早苗さんは、行方小学校へ少年野球用ボール二打、バット二本。

南の土子すいさんは、小高小学校へぞうきん百枚。

井貝の川嶋　豊さんは、小高小学校へ鶏糞十袋。

54年度 町職員採用試験は見送り

昭和54年度麻生町職員の採用試験は実施いたしませんのでお知らせします。

あなたも年金納付の再確認を!!

国民年金の本来の目的であります老齢年金を受けるためには、年齢により十年～二十五年の納付または免除期間が必要です。

麻生町の年金加入者のうち過去保険料の納め忘れが表のようになっています。

将来どの制度からも年金を受けることができない、いわゆる無年金者とならないためにも、もう一度自分の年金の納付記録を確かめてください

前回にもお知らせしましたが過去保険料を滞納し、時効により納付できない保険料を昭和五十三年七月より二年間に限って納付できる特別な制度が最後のチャンスとして特例的にできました。

老齢年金をより多く受けるため、また受給権を逃さないためにも、納付等に関する相談を実施していますので、役場年金係へ気軽に相談してください。

次の方はすぐ年金係へ

種別	人員	備考
無年金者	七一	今後六十歳になるまで積み立ても老齢年金を受けられない者
待ったなし保険者	六四	今後六十歳になるまで一月～二十四月未納にすると老齢年金を受けられない者
未納者	七四六	過去一月以上未納となっている者

最勝院の観音堂

ふるさとめぐり ㉟

新川観音(最勝院)

大字麻生の最勝院は、天台宗医王山蓮城院の別院で新川の千手観音様として親まれています。最勝院は享保二年（一七一七）蒲縄部落民によって城下川の河口に創建されたと伝えられ、文政二年（一八一九）には古宿から出火して堂宇と古記録を焼失しました幸い千手観音菩薩像は難を免れ、堂宇を再建して尊像を安置したということです。

昭和四年には霞ケ浦の航行安全を願って船舶避難港として聖地を掘削し、同時に現在の地に堂宇を移しました。

縁日は一月十日と八月十日ですが、安産子育を祈願する善女人の参詣者は今も多く、特に子供に恵まれない善女に子宝をお授けくださる霊験あらたかな観音様として広く知られています。

麻の広場

島並出身の洋画家芝崎氏 郷里で作品展

島並出身の洋画家、芝崎幸雄氏はパリのル・サロン展で金賞を受賞した記念として、このほど郷里で個展を開き好評を博しました。

一九七八年ル・サロン展はパリのグランパレでこの春開かれ、これに出品した芝崎氏の作品「秋の色」は見事金賞を獲得しました。ル・サロン展は三百余年の伝統と世界的に権威のある展覧会で、世界各国から多数の応募があるものです。

個展は八月二十一日から二十六日まで潮来町の西蔵画廊で開かれ、ル・サロン展金賞受賞の大作を中心に二十五点の作品が展示され、見る人の心を陶酔させていました。作品は草花を主材としたものが多く、豊かな質感と細密なタッチで描写され、色調にも独特の個性が表現されているようです。

芝崎氏は昭和十四年島並で生まれ、三十七年多摩美術大学油絵科を卒業し、のちに各種の権威ある展覧会に出品、昨年は太陽美術展に出品してミノー賞を受賞し、会員に推挙され、今春ル・サロン展への出品を推せんされて同展の金賞受賞となったものです。

現在は太陽美術運営委員を努め、千葉県習志野市に居住しています。

中小企業倒産防止共済制度の活用を

中小企業の皆さん「中小企業倒産防止共済制度」をご存じですか。

取引先企業が倒産し、その影響を受けて自らも倒産のやむなきにいたる――こうした事態の発生を防ごうというのが、この制度のねらいです。

この制度に加入後六か月が過ぎて、売掛金債権などの回収が不可能になった場合、毎月積み立てた掛金額の十倍の範囲内で、一定の共済金（被害相当額）を無担保、無保証無利子で貸し付けようというものです。

加入資格は、一年以上事業を継続していて、一定の要件を備えている中小企業の方ならどなたでもOKです。

毎月の掛金は五千円、一万円、一万五千円、二万円の四種類で、昭和五十四年三月末日までに加入した方については百二十万円まで一括前納がみとめられ、加入三か月経過後（受取手形を一般の金融機関で割引きを受けて、買戻し請求を受け、これに応じた場合）には貸付けが可能となります。

掛金は税法上損金または必要経費として扱われる特典もあります。詳しくは各地商工会、商工会議所、中小企業団体中央会（加入取扱窓口）または各都道府県中小企業担当課へ問い合わせてください。

青色申告をおすすめします

青色申告とは毎日の取引をきちんと帳簿につけ、その帳簿に基づいて正確に所得や税額を申告する人は、税金の面でいろいろ有利な特典が受けられるという制度です。

青色申告ができる人は

事業所得、不動産所得、山林所得がある人は、青色申告をすることができます。

青色申告をする人は、青色くなっており、現在では、商売をしている人の半数以上の人が青色申告をしています。

必要な帳簿は

帳簿については、現金出納帳を中心とした「簡易帳簿」をつければよいことになっています。

普通、商売をしている人は売掛帳や買掛帳はつけておられますし、固定資産台帳は年末にまとめてつければよいので、毎日記帳するものとしては、現金出納帳と経費帳が新たに加わるだけです。なお、事業の規模が小さいときは、現金出納帳をつけるだけで済む「現金主義による所得計算」をすることもできます。

青色申告をはじめるには

これから青色申告をはじめるには、むずかしい手続はいりません。青色申告をしようとする年の三月十五日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。また「現金主義による所得計算をする人」、「専従者に給与を支払う人」は、それぞれの届出書を税務署に提出してください。なお、「みなし法人課税の選択をする人」はその選択をする年の前年の十二月三十一日までに届出書を提出してください。

はじめて青色申告をされる人は、まず毎日帳簿をつける習慣をつけることをおすすめします。

帳簿のつけ方など、わからないことはお気軽に税務署にご相談ください。

こころのダイヤル

こどもの生活・しつけ・学習・進学・遊び・非行防止など家庭教育について、どんな小さなことでもお気軽にダイヤルしてください。

相談は電話でOK!!電話は〇二九二(25)七八三〇（ナヤミゼロ）です。

相談日時

平日　午前九時～午後四時
土曜日　午前九時～正午
日曜日・祝日・年末年始は休みです。

相談所

茨城県教育委員会

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者	世帯主	住所
浜田 和弘	弘	富田
志村 玲奈	毅	〃
小林圭一郎	克己	〃
加藤 亮子	ツル	麻生
深沢 弘行	勇	〃

おくやみ申し上げます

死亡者	年令	世帯主	住所
坂本 すゑ	91	彦八	麻生
三好 孝	82	貞良	〃
岡野 正雄	68	樽見博章	〃
小林 せつ	82	よし	〃
坂本 サヨ	70		〃
今泉 岩根	71	靖寛	白浜
内山 あい	74	一郎	青沼
黒巣 英雄	47	マサ	新宮
中嶋 政義	52		於下
川尻 みよ	48	博	〃
飯河 俊平	49	いし	島並
石川 四郎	62	克巳	橋門
斉藤 栄助	82	ナカ	井貝
舟串 匡弘		雅行	麻生
金子 洋平		勝男	〃
永作 智美		昭	〃
高寺 雄一		正雄	〃
箕輪 稔彦		富男	〃
椎名 祐貴		よね	〃
小峰千恵子		文男	宇崎
宮内 幸恵		喜一	〃
高柳 勇		正也	青沼
宮崎和佳子		修三	小牧
柏葉 信子		直	篭田
堀越 哲也		行雄	於下
滝ケ崎雅代		正次	〃
梅原 秀和		秀夫	小高

俳句

撫子に白き日照りを忘れけり　羽生　仁也
篁の露をふくみて天の川　鴨下　政隆
撫子に嵐の過ぎし跡無残　篠原月鈴子
たぎつ瀬や高嶺撫子色冴えて　菅谷　丹崖
短冊に思ひを込めて天の川　広岡　紫月

短歌

雨上る明るき庭の水たまり
雲の断片しづめて透る　小沼　芳江

クーラーの音より解かれ帰りきて
熱気こもれる我家安けし　瀬尾　孝子

暑き朝混み合ふバスに何気なく
伸びたる爪の我手を見たり　高野　嘉

亡き妻の好みし花の初咲きを
剪りて手向けぬ露の干ぬ間に　稲川　良穂

いくたびか空を仰ぎつ丹精の
梅干し了いて今宵安けし　高寺　甕